

大学院特別セミナーのご案内

日時

2026年
7月13日（月）
16：00～17：30

講師

Nova Southeastern University
College of Dental Medicine
Department of Oral Science and Translational Research

進藤 智 先生



場所

D棟2階
中会議室

演題

メカノセンシング創薬が拓く新規治療戦略

要旨

近年、細胞が力学刺激を感知して応答する「メカノセンシング」の分子機構が急速に明らかとなり、機械刺激を標的とした新たな創薬戦略が注目されている。特に機械刺激受容体Piezo1は、骨、血管、免疫系の恒常性維持に重要な役割を果たし、その機能異常は骨粗鬆症、慢性炎症、組織老化など多様な病態形成に関与する。本講演では、Piezo1を中心としたメカノセンシング機構と、歯周病や薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）における骨・免疫・血管ネットワークの最新知見について概説する。さらに、Piezo1作動薬Yoda系化合物を用いた新規メカノセンシング創薬の可能性を紹介するとともに、微小重力環境や加齢に伴うメカニカルシグナル低下と骨代謝異常との関連についても議論する。これらを通じて、メカノセンシング創薬が再生医療、宇宙医学、超高齢社会における次世代治療戦略へ発展する可能性を展望する。

問い合わせ先：口腔治療学講座・2932